

歯磨チェック

6月26日、センターでは先日の学校での歯科検診の結果、子供たちが上手に歯磨きが出来ていないことが確認されたので「プラークチェッカー」なるものを購入して歯磨きの磨き残しチェックをしました。錠剤を噛み、舌で歯に伸ばして赤く染められた部分が磨き残しの部分です。子供たちは想像以上に赤く染まった自分の歯を見て苦笑い。今後少しでもしっかりと歯を磨いてくれること期待しています。



七夕飾り



7月4日、3日後の7月7日は七夕様です。毎年梅雨の最中で星を眺めると言う訳にはいきませんが今年も一週間前から折り紙で色々な飾りを作り、願い事を書いた短冊と一緒に澤田さんをお願いをして持って来てもらった笹(竹)に飾り付けをしました。数年前まではセンターに近所の子供たちを招いて売店を開いたり、一昨年は旧知井小で夏祭りをしたりもしましたが、昨年から流行りだした新型コロナウイルスですべて中止となりました。コロナコロナですべての催し物がなくなるのは子供たちにとって大変残念なことです。

夏休み前の大掃除

7月17日、4日後には夏休みを迎える子供たち、気持ちはすでに半分家に帰ってる様子、でも「ちょっと待った」。1学期の間毎日使わせてもらった洗面所やトイレにお風呂。そしてあっちこっち移動の時にお世話になったセンター号の掃除をしっかりとしないことには夏休みは来ませんよ〜と。梅雨が明けて日差し強い中、みんな一生懸命掃除をしてくれました。



初めての川遊び



7月17日、午前中に頑張って掃除をしてくれたごほうびと言う訳ではありませんが、とりあえず夏休みに入る前に一度だけでも「川遊び」を体験したいという子供たちのリクエストにお応えして、午後からセンター前の川に行ってきました。お昼ご飯の前に浮き輪やライフジャケットを用意しておいてレッツゴー。川の水はちょうり冷たかったようですが、念願の川遊びが出来てみんな感激の様子でした。

一学期打ち上げ

7月17日、今日の夕食は1学期を無事過ごした子供たちへの「ごほうび」に澤田さんが屋台風BBQを下さいました。自転車置き場横のスペースにブルーシートを敷き、テーブルを並べて野外パーティーの始まりです。大きな鉄板で、次から次へとごちそうをたくさん焼いてもらったのですが、川遊びでお腹を減らした子供たちの食欲は止まりません。1学期の思い出などを話しながらみんなで楽しい時間を過ごしました。



24期生夏休みの目標



《4年 岡部 朱南》
朝早く起きて走る。
お母さんの作っている料理を手伝う。
洗濯物を手伝う。
ハムスターの面倒を見る。
勉強を頑張る。

《5年 松代 萌恵》
夏休みだからといってだらけず、日々計画的に動く。
お家の手伝いをする。
早寝早起きを心がける。
家族、友達とたくさん遊びたい。
朝か晩に走る。

《5年 小島 陽飛》
早寝早起きをする。
朝ご飯を作るのを手伝う。
夜マラソンをする。
一日一時間以上勉強する。

《6年 花田 真穂》
生活のリズムが崩れないようにする。
お家の手伝いをする。
(コロナが収まったら)プールに行って思いっきり遊びたい、いところや家族みんなで遊ぶ。

《4年 柑本 奈穂》
家のお手伝いをする。
毎朝家の周りを10周はしる。
コツコツと勉強をする。
家の中の整理整頓をする。
毎日早寝早起きをする。

《4年 松本 夢加》
お風呂掃除を毎日する。
朝マラソンをする。
勉強を頑張る。
早寝早起きをする。

《2年 小川 美麗》
お家の手伝いをする。
勉強を頑張る(一日30分)。
家の周りとかを走る。
早寝早起きをする。
元気に健康で過ごす。

昨年に引き続き新型コロナウイルスに振り回されることとなった山村留学生の一学期。「不要不急の外出は避けましょう」と、なかなか思うような活動も出来ず、残念で仕方ありません。しかし世界規模での感染者数や死亡者数を考えると、健康で毎日を過ごせていることが幸せなことなのだと納得しています。それでも昨年とは違い学校も休校にはなっておらず、毎日元気に登校することが出来ました。待望の夏休みも昨年とは大違いで通常通り休むことが出来、子供たちは喜んでます。一学期の間、里親様をはじめ多くの方々にお世話になりました。無事夏休みを迎えることが出来、感謝の気持ちでいっぱいです。子供たちにとっても、家族の方にとっても久しぶりの家族水入らずの時間を「思いっきり」楽しく過ごしてもらいたいです。そして休み明けには元氣な姿でセンターに帰って来てくれることを心より願っています。

指導員

【お知らせ】

暑中お見舞い申し上げます

8月のセンター便りはお休みさせて頂きます。

皆さん、コロナウイルスや暑さに負けずにこの夏を乗り切りましょう！

山村留学センター「四季の里」

お母さんの一人言

長かった梅雨の季節もようやく終わり、暑い夏の陽射しがとても強く感じられる今頃、センターの子供達は長い夏休みに入り実家に帰って行きます。子供達にとって待ちに待った実家帰省。コロナ禍で外出をひかえなければならぬと思いますが、体調崩すことなく元氣で過ごしてほしいと思います。